

受入団体名：公益財団法人大阪府国際交流財団

団体プログラム名：  
国際理解教育外国人サポーター派遣事業

募集人数

2名

<活動期間： 2026年10月～2026年12月末 活動日数： 5日程度>

<活動日or 活動パターン>

週1日程度・定例、月1～2回・**不定期** その他

<活動の流れ>

<主な活動場所>

大阪府内の小・中・高・支援学校、  
大阪府国際交流財団の事務所等  
(最寄駅・バス停など：堺筋本町)

<キャンパスからの交通手段>

南茨木駅～堺筋本町駅

<活動に必要な費用>

なし。ただし、学校までの交通費は学生(大学)負担

<参加の姿勢>

国際相互理解促進のため有意義な授業になるよう、多国籍・多民族のサポーターと協力することが大切

<コミュニケーションの手段>

電子メール  Facebook

LINE 電話

その他( )

日時	活動内容
10/8(木) 11:00～	オリエンテーション ※日程調整可能
その他は 授業開始 後に調整	授業のための準備(別の日に事務所で作業)
	現地の集合、解散
	(講師の場合は)授業を担当
	(スタッフの場合は)授業の進行をサポート
	活動記録(Facebook)を作成・報告
	授業に関する請求書類を作成
	授業のための準備(別の日に事務所で作業)
アンケート集計・授業のフィードバック	
11/1	Global Week @OIC でのOFIXブース運営 (OFIXが参加することが決定した場合)

## <活動のテーマと主な内容>

# 【多文化共生】を目指して『違い』や『思い』を伝える

OFIXでは、大阪府に住む多様な人々が互いに文化的な違いを理解し、同じ地域に暮らす住民として共に生活できるまちになるよう、活動をしています。基本的には国際理解教育外国人サポーター派遣事業に関する活動をしていただきます。多様な国籍やルーツを持つスタッフやボランティア(サポーター)の派遣依頼の調整、サポーターの募集、パワーポイントの確認、アンケート集計、派遣当日のサポーターの同行、授業のサポート、必要に応じて学校で自国について発表する等の活動をしていただきます。

大阪府国際交流財団

ホームページ: <https://www.ofix.or.jp/supporters/>

YouTube: <https://www.youtube.com/channel/UCRr2fZ2mv1y9ngZY9ueUthw>

Facebook: <https://www.facebook.com/osakafoundation>

X: [https://twitter.com/OFIX\\_JP](https://twitter.com/OFIX_JP)

## <活動する現場で学生が求められる背景(理由)>

「多文化共生」と言葉で言うのは簡単なことですが、真の多文化共生には、人々の心にある、偏見や排他的思想等を取り除く必要があります。未来を担う学生自身が、外国人の方だけではなく、障がい者など、様々な違いがある方々に関心を寄せ、ご自身の身の回りの方はもちろん、次世代に多文化共生の理念や思いを伝える担い手になってもらえることを期待しています。

## <学生が期待できる学び>

- ・特に学校での多文化共生や異文化理解教育についての発信方法を直接経験できる機会を得られる。
- ・出身国や言語など、ルーツの異なる多様な方と、同じ目的に向かって活動をすることで、国際交流や多文化理解の機会を得られる。
- ・国際交流からだけでは見えない在住外国人の方の抱える問題を知ることができる。
- ・語学力だけではない、多文化共生分野への関わりを知ることができる

# <活動紹介>



小学校での国際理解教室の様子  
(紹介国・地域：アメリカ)



東大阪市カラフルコミュニケーション  
パーク@近畿大学でのブース交流  
(紹介国・地域：韓国)



国際理解教育の生徒・児童との交流の  
様子 (紹介内容：キューバのゲーム)



中学校での国際理解教育の様子  
(紹介国・地域：パキスタン)



地域の交流イベント  
(紹介国・地域：フィリピンとアメリカ)